※令和４年度以降入学生用

学校番号	3005

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「新編論理国語」　（東京書籍）						
副教材等	カラー版新国語便覧（第一学習社）、常用漢字ダブルクリア（尚文出版）、 国語必携パーフェクト演習（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

予習として、本文を一読しておきましょう。
論理的な文章を読解することで「読む能力」を高め、発表や文章記述などを通して「話す・聞く能力」「書く能力」を養いましょう。
ノートは自主的にとり、丁寧に書いてください。プリントは指示通りノートに貼るか、もしくはファイリングし、整理しましょう。
漢字や語彙力、作文の表現力などを身につけるため、『国語必携パーフェクト演習』を使用します。

2　学習の到達目標

・「知識及び技能」論理的な文章の内容を正しく理解し、適切に表現する能力を高める。
・「知識及び技能」語句の意味や用法を的確に理解し、語彙力を身につけている。
・「思考力・判断力・表現力等」論理展開に注意し、作品の背後に広がる時代背景、文化、筆者の思考様式、意図にまで理解を深め、扱われている問題点に関心を持ち、的確に捉えることができる。
・「学びに向かう力・人間性等」自分の思いを文章にまとめたり、人に伝わるように自分の考えを話したりできる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	漢字・語句の意味を正しく理解して身につけ、使いこなせている。それを活かして、内容を適切に理解している。	相手や目的、意図に応じて、自分で深く思い、考えている。時と場、相手に合わせて、表現の仕方を工夫して、相手に伝わるように表現している。	自ら語彙を増やし、文章を読み取り、読み取った内容を教科書・ノートに書き、添削している。相手に合わせて表現を工夫し、自分の伝えたいことが、よく相手に伝わるように、自ら進んで試行錯誤を繰り返している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	評論を読んで、表現の特徴に注意して、筆者の考えを読み取る。 ［教材］ 対話とは何か	a:「逆説」「根拠」の接続表現を捉え、理解する。 b[読]:筆者の考える「対話」の意義について理解する。 c:普段の生活の中での「おしゃべり」と「対話」について考え、コミュニケーションの在り方を振り返る。	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査
	文章の構成や内容に的確に捉えながら読んで、論じられている事柄について考える。 ［教材］ 「ふしぎ」ということ	a:具体例を挙げて説明している部分を捉え、関連づけて理解する。 b[書]:筆者の考える「物語」について理解し、自分の考えを書く。 c:自然科学との付き合い方について考える。	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 意見文 ワークシート	ノート 定期考査
	人間と知性を巡る評論を読んで、自分の考えを深める。 ［教材］ 学ぶことと人間の知恵	a:文のつながりに着目して、コンピューターと人間の違いについて理解する。 b[話/聞]:人間の思考や学ぶことの意義について理解し考えたことを話し合う。 c:知恵を身につけるために学ぶ。	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査
後期	表現に注意して評論を読み、提示された問題を的確に把握する。 ［教材］ 思考の肺活量	a:比喩表現に注意して、内容を読み取る。 b[読]:思考のあるべき姿について理解する。 c:二者択一、二項対立の中で考え抜く力を磨く。	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査
	学問的な見地から書かれた評論を読んで、ものの見方を広げる。 ［教材］ 複数の「わたし」	a:反論の方法を、「根拠」の接続表現を用いてまとめる。 b[書]:複数の「わたし」について書く。 c:文章に示された考え方を手がかりに、「わたし」の捉え方について理解を深める。	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 意見文 ワークシート	ノート 定期考査
	さまざまな観点から書かれた働く人の文章を読んで、働くことについて考えを深める。 ［教材］ はじめに「言葉」がある	a:心を導く「言葉」を理解する。 b[読]:筆者の仕事の経験を手がかりにして、働くことと言葉の関わりを理解する。 c:働くことと言葉の関わりを意識する。	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査
	さまざまな観点から書かれた働く人の文章を読んで、働くことについて考えを深める。 ［教材］ 楽に働くこと、楽しく働くこと	a:楽しく働くとはどういうことかについての筆者の考え方を理解する。 b[話/聞]:働く喜びについての自分の考えを話し合う。 c:自分の働き方について考える。	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査 ワークシート	ノート 定期考査

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１０　）時間

・書くこと　…　（　２０　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間